

# ランナー vol.10

2018年8月



↑HPはこちらから

## 編集長 武藤の巻頭ご挨拶

今年の7月は例年よりも暑い日が多く、すでに夏バテになっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？まだまだ暑い日が続く予報となっておりますので、室内外関係なくお気を付けください！

## わたわたの土のお話

### 【肥料の話】

植物は生育に必要な元素のうち、水や空気から取り込むことができないものの多くを土壌から摂取しています。その中でも窒素(N)、カリウム(K)、リン酸(P)は特に「植物の3大栄養素」と呼ばれています。この3種類の栄養素は、植物生長で大量に必要なため、作物を栽培するにあたって肥料などで補う必要があります。今回はこの3種類の栄養素を紹介します。

### 窒素(N)

窒素は葉の生長を促進します。地球の空気には3/4以上と大量の窒素が含まれていますが、残念ながら多くの植物はこの窒素を栄養素として利用することができません。そのため、特殊な菌類のはたらきでかたちを変えた窒素を土から吸収しています。

### カリウム(K)

カリウムは植物の根や茎の生長を促進します。根や茎が強く、健康になることで植物は病気になりにくく、環境の変化にも負けにくくなります。

### リン酸(P)

リン酸は植物に花と実をつけるよう促します。元素Pの正式名はリンですが、栄養として吸収する際はリン酸塩というかたちをしているので、リン酸と呼ばれることがあります。リン酸の与えすぎは、植物にマグネシウム、鉄、亜鉛不足を引き起こすため、注意が必要です。

作物の種類や生長段階によって必要な栄養素は異なり、肥料のあげすぎも、栄養の不足も病気や不作の原因になります。肥料に含まれる成分やそれぞれの役割を考えることが、植物が喜ぶ環境づくりに繋がるかもしれません。

## すーみんの知ってほしい！養殖魚の話

皆さんは、ブランドものって好きですか？私はほとんど口にすることがありません。もちろん、お魚の話です。

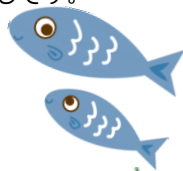
魚のブランドと聞いて、何のことやらという方もいるかもしれませんが、大間のマグロ、気仙沼の戻りカツオ、関サバ、ごんあじ、氷見寒ブリ・・・などなど。皆さんもよく耳にするところではないでしょうか。上に挙げた例を含め、天然魚では、見た目やサイズ、獲る海域や漁法、メ方などを統一することで付加価値をつけたものがブランド魚として売られています。

やはり天然ものは魅力的・・・ですが、養殖ものも負けていません。

差別化を図る上で大きなポイントとなっているのは、エサをコントロールできるという点です。エサは、魚の味や見た目といった商品価値に関わる重要なポイントです。つまり、養殖では目的に合わせた給餌ができるため、天然魚にはない新たな価値を付与することもできるのです。

最近では、地域の特色を活かした養殖魚を県産ブランドとして売り出す地域もじわじわ増えています。中には某お寿司チェーンで採用されたものもあり、価格・出荷量からもブランド養殖魚の評価は高まっていることが伺えます。養殖ならではの、想いの詰まったブランド養殖魚は、魅力的な分野であること間違いなしです。

次回から、私が気になった順でご当地ブランド養殖魚を取り上げていきます。皆さんの地元愛をくすぐるお魚が紹介できればと思います☆



## 福くんの千葉研究農場トマト便り

「今日も暑いですね、熱中症に気を付けて下さい！」という台詞が、もはや毎日の挨拶になってしまっている千葉農場の福島です。今年は本当に暑いですね。

そんな気候の中、千葉農場では7月中旬よりトマトの栽培を開始し、現在は可愛らしい黄色の花を咲かせています。そして千葉農場メンバーは健気なトマトの花に毎日癒されつつ、おいしいトマトを育てるために日々精進しています。



ところで、「おいしいトマト」とはどのようなトマトでしょうか？よく耳にする「おいしいトマト」の1例として「フルーツトマト」があるのではないのでしょうか。明確な決まりはないのですが、一般的に平均糖度8以上、もしくは糖度が高くなるように栽培されたトマトが「フルーツトマト」として流通しています。

このフルーツトマトの知名度が上がったことで、「糖度が高いトマト」=「おいしいトマト」と認識されがちですが、一概にそうだとは言いきれません。前回のランナーにて少し記載しましたが、実は「甘味と酸味のバランス」も重要なのです。

甘味と酸味のある果物全般に同じことが言えますが、糖酸比（糖度を酸度で割ったもの）が12～14程度だと「おいしい」と感じやすくなります。この値より低ければ甘味が感じにくくなり、この値より高いとしまりがなくぼやけた味になってしまいます。

また、トマトにはグルタミン酸・アスパラギン酸等のうま味成分も多量に含まれており、このうま味を加えた3味が共存することで、最初に酸味が立ち、徐々に甘味とうま味が広がるという深みのある味が生まれます。

もちろん酸味と甘味以外にも「おいしいトマト」を決める要因はありますが、「おいしいトマト」を見つける一つの要素として是非利用してみてください。



## ズバリその疑問お答えします！

このコーナーでは読者の皆様からいただいた素朴な疑問に全力でお答えしていきたいと思っております。日頃疑問に思っていることや、興味のあることがございましたらメールマガジンの返信にてご連絡ください！できる限りお答えします！



愛知県 Tさん

お店で売っているキュウリは何故あれほどまっすぐなんですか？  
収量はありますが、どうしてもすぐに曲がってしまいます。栽培者の性格が曲がっているからでしょうか？



〈回答〉

キュウリは生育期間が短く、どんどん成長しますので、水分や養分を適宜与えないとストレスを与えてしまいます。

特に果実の90%以上は水分なので、水不足になると奇形果が出やすくなります。

他にも日射量や培地の状態など奇形果が出る要因は多々あり、管理が難しいことから左のような筒状のクリップ（専用クリップも市販されています）を果実ができた頃から使っている栽培者の方も多くいらっしゃいます。



神さまのシステム用語・計算方法

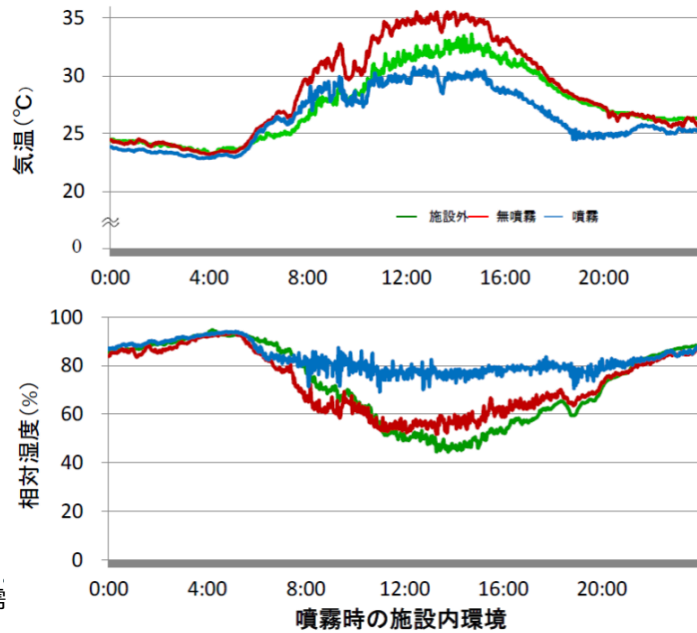
夏場の冷却について

今年の夏は梅雨の期間も短く猛暑日が続いています。強い日射量と高温によって作物の生育にも影響が出ています。また温室は被覆材や骨材によって、外気よりも気温が上がりやすくなっています。そのため、遮光カーテンや換気設備、冷却設備によって温室内の気温を下げるようにします。

以上の中から今回、冷却設備の1つである細霧冷房について説明します。細霧冷房は細かい霧を温室内に噴霧し、その霧を蒸発させ、気化冷却を行います。弊社農場には細霧冷房設備が入っていますが、従来の制御と異なり飽差制御を行うことができ、更にインバーター制御により噴霧量の強弱を付けることで植物体が受けるストレスを緩和させる効果があります。

弊社農場（トマト低段密植栽培）で噴霧・無噴霧区を設けて試験した結果が右のグラフとなります。換気扇（吸気式）を稼働させ、カーテンは全開での条件です。

噴霧区は最大で気温上昇を5℃抑えることが出来ました。夏場の対策として今度このような冷却設備の需要は高まっていくと感じます。



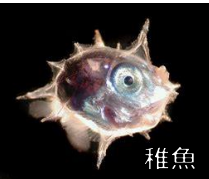
ゆうさんの水産豆知識

水族館豆知識 Part8

第8回目は、マンボウについてです。

マンボウって大きいですよね、でもそれ以外のことって皆さん知ってますか？今回は意外と知らないことがあるかも…そんなマンボウについてです。

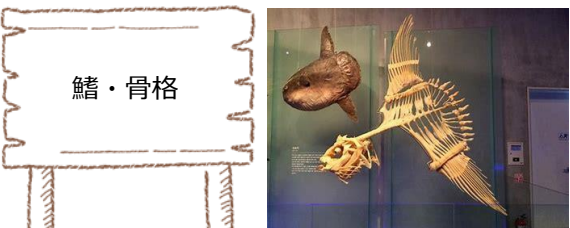
マンボウの成魚を見たことない人はあまりいないと思います。では、マンボウの稚魚は見たことありますか？



これが、マンボウの稚魚です。稚魚はすごいトゲトゲしています。トゲがあることで外敵からの攻撃が減るそうです。マンボウは泳ぎがとて下手で、ほとんどが大人になれません。1度で約3億個の卵を産みますが、大人になれるのは数匹だそうです。

一般的な魚類と違い、マンボウには鱗（うろこ）がありません。なので、手を当てたら手形が残ります。体の表面へこみがあったりするのもそのためです。

また、鱗に守られていない表面には多くの寄生虫がいます。寄生虫を取るために、空中へ飛び跳ねたりするそうです。そのまま海面に打ち付けられ死ぬこともあるんだとか…マンボウも大きくなるまではかなり過酷なんですね。



鱗・骨格

前の方には臓器があり、あまり骨がありません。

尾鰭がなく、代わりに舵鰭があります。マンボウ特有の鰭です。



かわむーの栽培お役立ちコーナー

8月～10月の予報

栽培ワンポイント

8月からの3か月予報は、平均気温は平均並みか高く、降水量はほぼ平均並みの予報となっています。これから本格的な夏が到来しますので、高温や台風への警戒が必要です。換気扇、循環扇、遮光、細霧冷房等を用いて総合的に昇温抑制に努め、場合によっては打ち水も効果的だと思います。極少量培地耕では1回給水が行われなかっただけでも株にダメージがあります。機械を過信せず、1日の見回りの中で機械の確認を行うことも大切です。



気象庁「3か月の平均気温・降水量」「月別の平均気温・降水量」を加工して作成

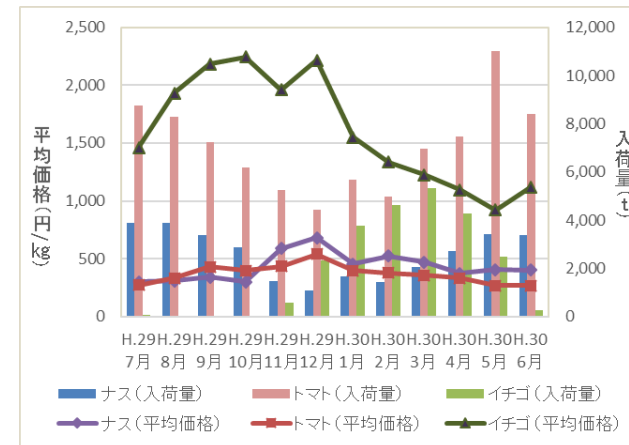
平均気温

地域	平均気温			
	8月～10月	8月	9月	10月
北日本	平均並み か高い	ほぼ平均 並み	平均並み か高い	平均並み か高い
東日本	平均並み か高い	平均並み か高い	平均並み か高い	平均並み か高い
西日本	平均並み か高い	高い	平均並み か高い	ほぼ平均 並み
沖縄・奄美	ほぼ平均 並み	ほぼ平均 並み	ほぼ平均 並み	ほぼ平均 並み

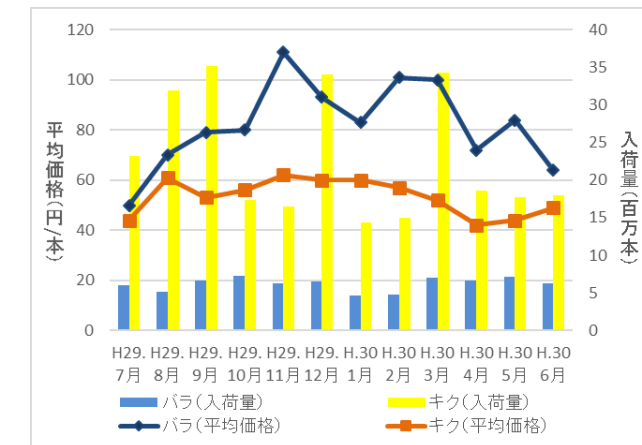
降水量

地域		降水量			
		8月～10月	8月	9月	10月
北日本	日本海側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	平均並み か多い	ほぼ平均並み
	太平洋側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	平均並み か多い	ほぼ平均並み
東日本	日本海側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み
	太平洋側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み
西日本	日本海側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み
	太平洋側	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み	ほぼ平均並み
沖縄・奄美		平均並み か少ない	ほぼ平均並み	平均並み か少ない	平均並み か少ない

トマト・イチゴ・ナスの平均価格と入荷量



キク・バラの平均価格と入荷量



東京都中央卸売市場より、作成

ランナー vol.10 2018年8月発行 掲載記事の無断転載を禁じます。

発行所 株式会社 大仙 営業事業部  
〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8  
[TEL] 0532-54-6521 [FAX] 0532-57-1751 [E-mail] mail.magazine@daisen.co.jp [登録]



※メールマガジン配信希望の方は、右にありますQRコードよりご登録いただくか、上記のE-mailアドレスより空メールの送信をお願いいたします。